



ひまわりぐみだより

尚徳福祉会 日野保育園 2022年8月

夏本番を迎えて、子どもたちは暑さに負けず元気いっぱいです。園庭では水遊びをしたり、セミやちようちよなど夏の虫を観察したり夏を満喫しています。コロナウイルスの感染が増えてきていますが、8月もより一層健康対策に注意しながらも、継続して安全安心に過ごせる園作りに取り込んでいきたいと思ひます。引き続き、ご協力お願いいたします。



「☆キラキラ☆みんなで作った・・・」

地域の七夕まつりに参加しました。港南台地区の10園のお友達が作った笹飾りが、港南台のバースに飾られました。会場に着くと、たくさんの人で「ちょっと、はずかしい」「園長先生はどこかな…」と少し緊張した様子を見せていましたが、地域の方や他の保育園の友達に元気な声で挨拶をしていました。笹飾りが天井に飾ってあることに気づくと「わー、きれいだね」「あまのがわみたい」「あった！」とひまわり組の飾りを指差し大喜びしていました。自分の作品が素敵な会場に飾られて、自信と達成感に満ち溢れていました♡



夏の栽培

ひまわり組では、4月に野菜の苗を買いに行くところから始め、セロリ・ナス・ヘチマの栽培しています。そして、トウモロコシ・さつまいも！セロリは残念ながらアブラムシが発生して枯れてしまいましたが「どんな味がしたんだろう」「くろいビニールかければアブラムシは来なかったかも」と収穫できなかった理由を調べてきてくれた子もいました。中でも、ナスは収穫好調で成長を楽しみにしています。収穫の時「できてうれしいけど、食べるのは…」と申し訳なさそうに保育者に伝えにくる子も…。ナスは『味噌炒め』と『カレーライス』に変身！「先生たちや友達も食べてくれているかな」と友達と嬉しそうに話していました。

大人でも苦手な食べ物はあります。自分たちで育てた野菜を通して、育ててくれた人や、作ってくれた人の気持ちを少しでも感じながら様々な食材に触れてほしいと考えています。

♡昆虫に会いに行こう！

夏は昆虫にたくさん出会える季節です。子どもたちは虫取り網を持って、園庭を走り回り昆虫との出会いを楽しみにしています。元気のない昆虫を捕まえると「羽が切れているね…」「木に逃がしてあげなきゃ」と小さな虫の命を真剣に感じています。虫の住処も減ってしまいましたが、自然豊かな地域ではまだまだ昆虫がたくさん見つかります。捕まえて飼育することもひとつの楽しみですが、カゴの中に入れることで、寿命が縮まってしまう場合があります。木や土、水など、自然の中で暮らす昆虫の姿を見つめてみることもおすすめです。

「♡ ころ ♡」

大人だからこそ気づけることもあれば子ども同士だからこそ共感できることがたくさんあります。一人一人の言葉に耳を傾けながら見えない部分にも目を向けて生活してもらいたいと考えています。年長さんではありますが、まだまだ可愛い姿もたくさん見せてくれますので、心の成長の手助けもしていきたいと思ひます。